

紀宝警察署協議会議事録

令和5年度第3回紀宝警察署協議会	
日 時 場 所	令和5年12月23日（土）午後3時～午後4時 御浜町中央公民館3階研修室
出席者	<p>1 警察署協議会 5名 大峪やす子委員、奥西誠人委員、芝安博委員、 星山美穂委員、山中富行委員</p> <p>2 警察署 7名 署長、副署長、会計課長、警務係長、生活安全刑事課長、 地域交通課長、警備係長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
<p>1 警察署長挨拶</p> <p>2 管内概況説明（警察署長）</p> <p>(1) 遺失・拾得届の受理状況 「本年10月末現在の遺失届の受理件数は245件、拾得届の受理件数は252件である。いずれも前年同期と比べて若干減少している。」旨説明した。</p> <p>(2) 警察安全相談の受理状況 「本年10月末現在の警察安全相談の受理件数は461件（前年同期比＋43件）で、主に特殊詐欺に関する相談や、家族や近隣に関する相談、交通取締り要望などがある。」旨説明した。</p> <p>(3) 人身安全関連事案の認知件数 「本年10月末現在のDV事案は6件（前年同期比－1件）、ストーカー事案は4件（前年同期比－2件）、児童虐待事案は15件（前年同期比＋11件）、高齢者虐待事案は2件（前年同期比－4件）である。」旨説明した。</p> <p>(4) 不審者通報件数 「本年10月末現在の不審者通報件数は5件（前年同期比＋1件）である。」旨説明した。</p> <p>(5) 非行少年の情勢 「本年10月末現在の非行少年は3人（前年同期比＋3人）で、少年補導人員は7人（前年同期比＋4人）である。」旨説明した。</p> <p>(6) 刑法犯認知件数・検挙件数 「本年10月末現在の刑法犯認知件数は53件（前年同期比＋14件）、刑法犯検挙件数は47件（前年同期比＋21件）である。」旨説明した。</p> <p>(7) 特殊詐欺の認知件数 「本年10月末現在の特殊詐欺の認知件数は4件（前年同期比＋2件）である。」旨説明した。</p> <p>(8) 110番通報の受理件数 「本年10月末現在の110番通報受理件数は377件（前年同期比＋28件）」</p>	

であり、そのうち、約33%が交通関係の通報である。」旨説明した。

(9) **交通事故発生件数**

「本年10月末現在の交通事故発生件数は263件（前年同期比+24件）である。」旨説明した。

(10) **災害発生状況**

「本年10月末現在、災害の発生はない。」旨説明した。

3 協議内容

(1) **少年補導及び児童虐待について**

<委員> 少年補導の件数がコロナ禍前と比べて減っているのはなぜか。また、児童虐待が昨年に比べて増えているのはなぜか。

【署長】 いずれも様々な要因があると考えているが、児童虐待には、直接的な暴力だけでなく性的虐待、ネグレクト及び心理的虐待も含まれ、幅広く受理していることから増加傾向にある。

(2) **迷い老人対策について**

<委員> 先日、御浜町で行われた認知症徘徊ネット模擬訓練を見学した。

警察、消防、消防団及び町役場が参加していたが、いずれかの機関がリーダーシップをとれば、より一層連携が図れるのではないかと感じた。

【生活安全刑事課長】 事案発生時は、これまで以上に関係機関と連携を密にし、対応に当たる。

<委員> 迷い老人対策では、防犯カメラの活用が重要と考えるが、防犯カメラの設置を促進できないか。

【生活安全刑事課長】 今後も、防犯カメラの設置促進を継続して行っていく。

4 警察署長謝辞

備 考	報道機関 3 社 3 名
-----	--------------